

令和 7 年度「まちづくり市民アンケート」調査結果報告書

1 調査概要

(1) 調査の対象 住民基本台帳から無作為抽出した 18 歳以上の市民 1,000 人

(2) 回収状況

令和 7 年度	有効回収数 472 件	有効回収率 47.2%
令和 6 年度	有効回収数 475 件	有効回収率 47.5%
令和 5 年度	有効回収数 467 件	有効回収率 46.7%

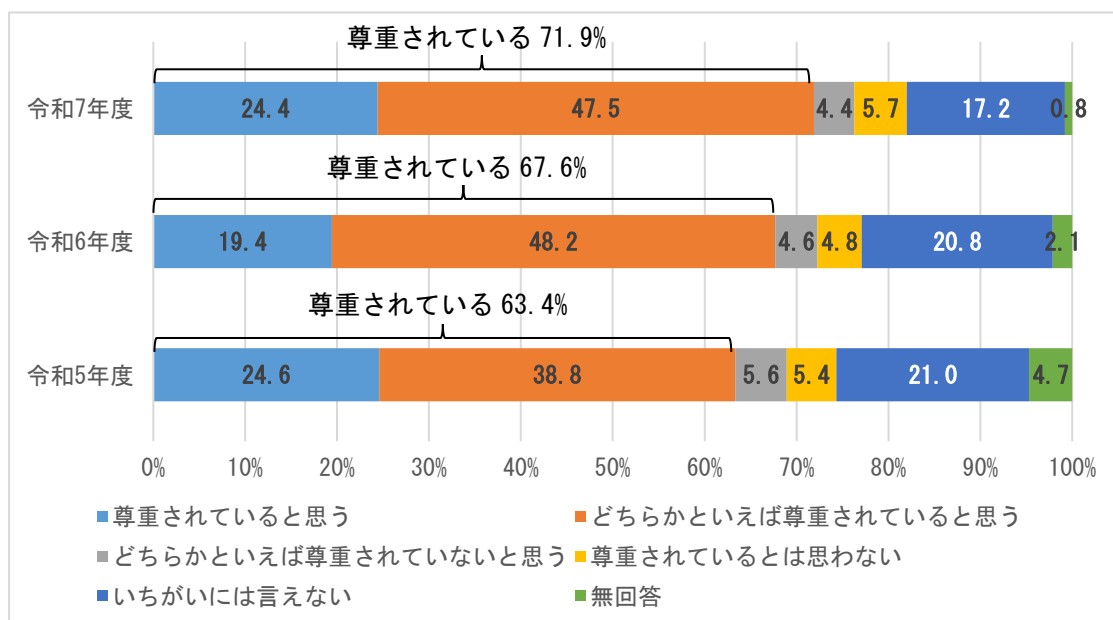
2 調査結果

(1) 人権尊重の現状に対する認識

問 日常生活の中で、あなたや周囲の人の人権が尊重されていると思いますか。

(%)

	令和 7 年度		令和 6 年度		令和 5 年度	
尊重されていると思う	24.4	71.9	19.4	67.6	24.6	63.4
どちらかといえば尊重されていると思う	47.5		48.2		38.8	
どちらかといえば尊重されていないと思う	4.4	10.1	4.6	9.4	5.6	11.0
尊重されているとは思わない	5.7		4.8		5.4	
いちがいいには言えない	17.2		20.8		21.0	
無回答	0.8		2.1		4.7	



「どちらかといえば尊重されていると思う」が 47.5% と最も高く、これに「尊重されていると思う」が 24.4% と続いています。

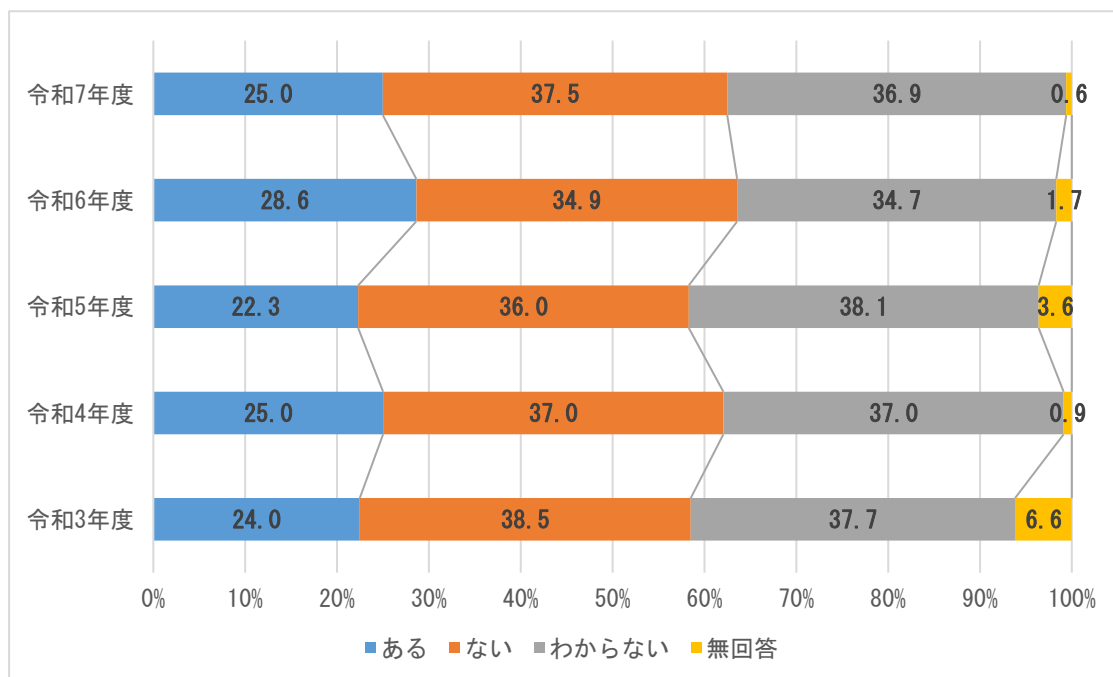
「尊重されていると思う」「どちらかといえば尊重されていると思う」を合わせた『尊重されている』と認識している人の割合は、前回調査と比べると 4.3 ポイント増加して 71.9% となり、増加傾向にあります。なお、過去 3 カ年の調査では、「いちがいいには言えない」「無

回答」と回答した人の割合が、減少傾向にあります。

(2) 身近なところでの差別や偏見の有無

問 あなたの身近に差別や偏見があると思いますか。

	令和7年度	令和6年度	令和5年度	令和4年度	令和3年度
ある	25.0	28.6	22.3	25.0	24.0
ない	37.5	34.9	36.0	37.0	38.5
わからない	36.9	34.7	38.1	37.0	33.2
無回答	0.6	1.7	3.6	0.9	4.4



「ない」と回答した人の割合は 37.5%で、前回調査に比べると 2.6 ポイント増加しました。また、「ある」と回答した人の割合は 25.0%で、前回調査に比べると 3.6 ポイント減少しました。

3 まとめ

以上、日常生活の中で『人権が尊重されている』と回答している人の割合が年々増加傾向にあることや「身近に差別や偏見がない」と回答している人の割合が増加していることから、これまでさまざまな団体や行政が行ってきた取り組みにより、人権問題への関心が向上しているのではないかと考えられます。